

感謝の気持ちを伝える

こうちよう ながの ひでき
校長 長野 秀樹

わたし ひごろ せいかつ なか せ わ ひと たい あいて かんしや
私は日頃の生活の中でお世話になっている人に対し、つい相手への感謝の
きも ことば つた とき かんしや きも
気持ちを言葉で伝えることをおろそかにしてしまったり、時には感謝の気持
ちを心に向けないでしまったりすることがあります。とりわけ家族に対して
ころ む
は、なかなか素直に感謝の気持ちを伝えられないことがありました。今、家族
す なお かんしや きも つた いま かぞく
と離ればなれの生活をしていると、家族のありがたさや大切さをしみじみと感
はな せいかつ かぞく たいせつ かん
じます。それで、今は、電話やメールなどで、意識して「ありがとう」の一
いま でんわ いしき ひとこと
言を添えるようにしています。自分の感謝の気持ちを伝えることは、お互いの喜
そ じぶん かんしや きも つた たが よろこ
びを生み、絆を深めることに繋がるのではないかと考えます。
う きずな ふか つな かんが

わたしの生活には、感謝の気持ちを伝える場面がたくさんあります。例え
ば、親子関係であれば、子どもが家でお手伝いをしたり、親が子どものため
おや かんけい こ いて て つた おや こ
に何かをしたりする機会はたくさんあるかと思えます。そのようなときには、
なに きかい おも
その感謝の気持ちをお互いに素直に言葉で伝え合っていきたいものです。
かんしや きも たが すなお ことば つた あ

では、感謝の気持ちを相手に伝えるときに必要なのは何でしょうか。それ
は、ほんの少しの勇気ではないかと思えます。この勇気は、大人も子どもも同
すこ ゆうき おも ゆうき おとな こ おな
じだと私は考えています。そして、もし、親子で日頃伝えることができ
わたし かんが おや こ ひごろつた
ない「ありがとう」があることに気づいたなら、この機会に親から子へ、子
き かい おや こ
から親へご家庭で感謝の言葉を伝え合ってみてはいかがでしょうか。きっと、
おや こ しあわ きも おも
親子で幸せな気持ちになれるかと思えます。

わたしたちは、人から感謝されたとき、幸せな気持ちになります。しかし、幸
わたし ひと かんしや しあわ きも しあわ
せを感じるのは「感謝された側」だけではありません。「感謝した側」もまた幸
かん かんしや がわ かんしや がわ しあわ
せな気持ちになるところに、感謝の言葉を伝える大切な力があるように感じ
きも かんしや ことば つた たいせつ ちから かん
ます。